



令和2・3年度

国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業（ESD）

自ら考え

協働する子ども



新潟市立新潟小学校



〈研究主題〉

自ら考え 協働する 子ども



研究主題設定の理由

①これまでの研究から

主体的に聴き自分の考えを深め広げていく子ども

「聴く」に着目した授業改善

未来社会を切り拓く力を育成する教育課程の編成

論理的
思考力

折り合いを
付ける力

地域社会の一員として協働して活躍するために必要な
資質・能力



研究主題設定の理由

②社会の情勢から

学習指導要領

グローバル化の進展

人工知能の進化

これからの学校には、一人一人の児童(生徒)が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められている。

研究主題設定の理由

②社会の情勢から

多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、
持続可能な社会の創り手となることができるようにすること

挑む力

やり抜く力

たくましく美しく

認め合う心

支え合う心

コミュニケーションを行う力

他者と協力する態度

つながりを尊重する態度

進んで参加する態度

持続可能な社会の創り手を育むESD教育

自ら考え 協働する 子ども

授業研究

①ESDの視点で育成したい
資質・能力の具体化

教育課程の編成

②内容の重点化を図った
教育課程編成と単元づくり



研究の内容

1 ESDの視点で育成したい資質・能力の具体化

「当校が求める資質・能力」と「ESDで重視する能力・態度」とを結び付け、子どもの姿の具体化を図る

2 内容の重点化を図った教育課程編成と単元づくり

これまでの教育活動をESDの視点で捉え直し、単元プランや教育課程を見直し、編成する

1 ESDの視点で育成したい資質・能力の具体化

当校が求める資質・能力

ESD教育で重視する能力・態度

挑む力

やり抜く力

認め合う心

支え合う心

①批判的に考える力

②未来像を予測して計画を立てる力

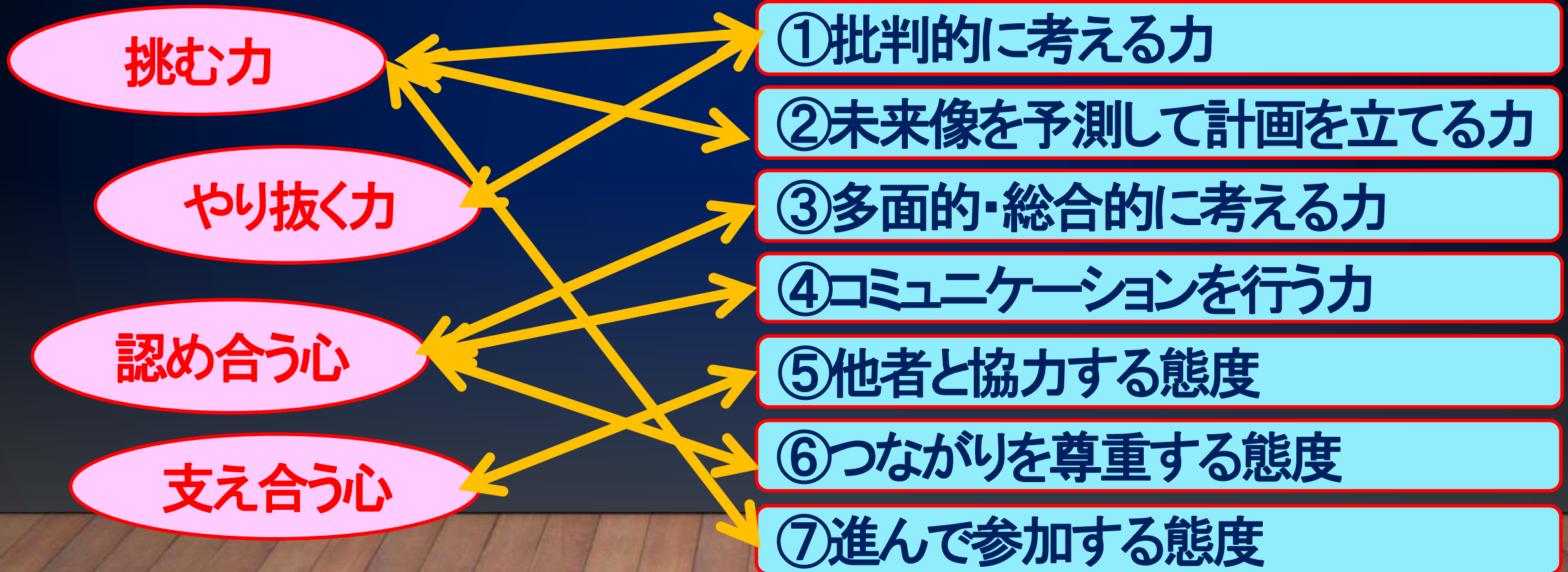
③多面的・総合的に考える力

④コミュニケーションを行う力

⑤他者と協力する態度

⑥つながりを尊重する態度

⑦進んで参加する態度



1 ESDの視点で育成したい資質・能力の具体化

当校で求める 資質・能力	学習指導で重視する能力・ 態度の例 (ESDの視点から)	具体例 (これを例とし、単元プランや指導計画に位置付ける)
挑む力 やり抜く力	①批判的に考える力	<ul style="list-style-type: none"> 他者の意見をよく検討、理解して取り入れる。 積極的、発展的によりよい解決策を考える
挑む力	②未来像を予測して計 画を立てる力	<ul style="list-style-type: none"> 見通しや目的意識をもって計画を立てる。 他者がどのように受け取るかを想像しながら計 画を立てる。
認め合う心	③多面的・総合的に考 える力	<ul style="list-style-type: none"> 様々なものごとを関連付けて考える。 人、もの、こと、社会、自然などとのつながり を理解する。
認め合う心	④コミュニケーション を行う力	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちや考えをまとめて伝える。 自分の考えに他者の意見を取り入れる。
支え合う心	⑤他者と協力する態度	<ul style="list-style-type: none"> 相手の立場を考えて行動する。 仲間を励ましながらチームで活動する。
認め合う心	⑥つながりを尊重する 態度	<ul style="list-style-type: none"> 自分が様々なものごととつながっていることに 関心をもつ。 様々なつながりを尊重し大切にする。
挑む力	⑦進んで参加する態度	<ul style="list-style-type: none"> 自分の言動に責任をもち、役割を理解する。 ものごとに主体的に参加しようとする。

**☆単元で目指す
姿を設定する
(単元レベル)**

**☆単元プランや指
導案に具体的な
子どもの姿を位置
付ける
(本時レベル)**

**自ら考え
協働する
子ども**

1 ESDの視点で育成したい資質・能力の具体化

授業研究では

地域

生活科・総合的な学習の時間
～地域教育プログラム～

①課題設定の手立て

②自ら考え協働する姿を促す手立て

①課題設定の手立て

考えたい！

追求したい！



- ・ズレ（友達，既習，予想）を生むような問題提示
- ・多様な考えを一つに集約する必要がある課題の設定
- ・子どもの「解決したい」という思いを高める状況設定

第2学年 「町のすてき 大はっけん」



◇町探検に行こう！

お店の人にインタビューしよう。
たくさんのすてきを見つけたよ。

◇町のすてきをまとめよう
(個人)

お店には、おいしい食べ物が
たくさんあったよ。
お店の人が心をこめて作って
いたよ。

◇町のすてきをまとめよう
(学級全体)

第2学年 「町のすてき 大はっけん」



おいしい食べ物があることを「町のすてき」だと考えた子どもの気付きを取り上げる。

C:田中屋さんにはおいしい笹団子がある。

C:あまえびしんじょうがある。

C:おいしいものがたくさんあって食べたくなった。



町のすてきを「おいしい食べ物がたくさんある町」とまとめる。

第2学年 「町のすてき 大はっけん」



町のすてきを「おいしい食べ物がたくさんある町」とまとめる。

C:おいしい食べ物がたくさんあるからいいと思う。
C:でも、私が見つけたすてきはほかにもあるよ。

友達の考えとの
ズレ

どんな町のすてきをみつけたのかな

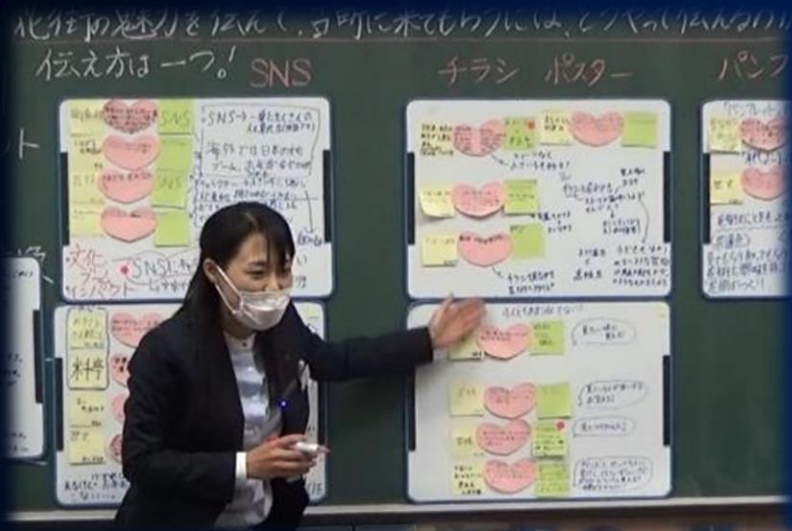
②自ら考え協働する姿を促す手立て

- ・ 考え，話し合う視点を明確にする
- ・ 既習や経験を想起させ，多様な考えを出し合わせる
- ・ 思考（比較・関連付けなど）を促す資料や教材提示
- ・ 思考する内容を整理・限定・方向付ける

「聴く」を大切にした授業

聴くマナー
聴くスキル

第6学年 「大好き♥新潟」



◇古町花街について知ろう！

インターネットで調べたり探検に行ったりしよう。
芸妓さんや花街の会の方からお話を聞こう。

花街には、今まで知らなかった魅力がある。
たくさんの人に伝えて、たくさんの人に来てほしい。

◇花街の魅力を伝える方法を考えよう

第6学年 「大好き♥新潟」



きらきらカード

認め合う心

③多面的・総合的に考える力

「魅力の伝え方（方法）」と「魅力（内容）」とを関連付け、「内容」がより伝わる方法を選択・判断する姿

魅力

魅力が伝わる
伝え方を
選択した理由

伝え方

「きらきらカード」を活用することで、伝えたい内容に合う方法を話し合えるようにする

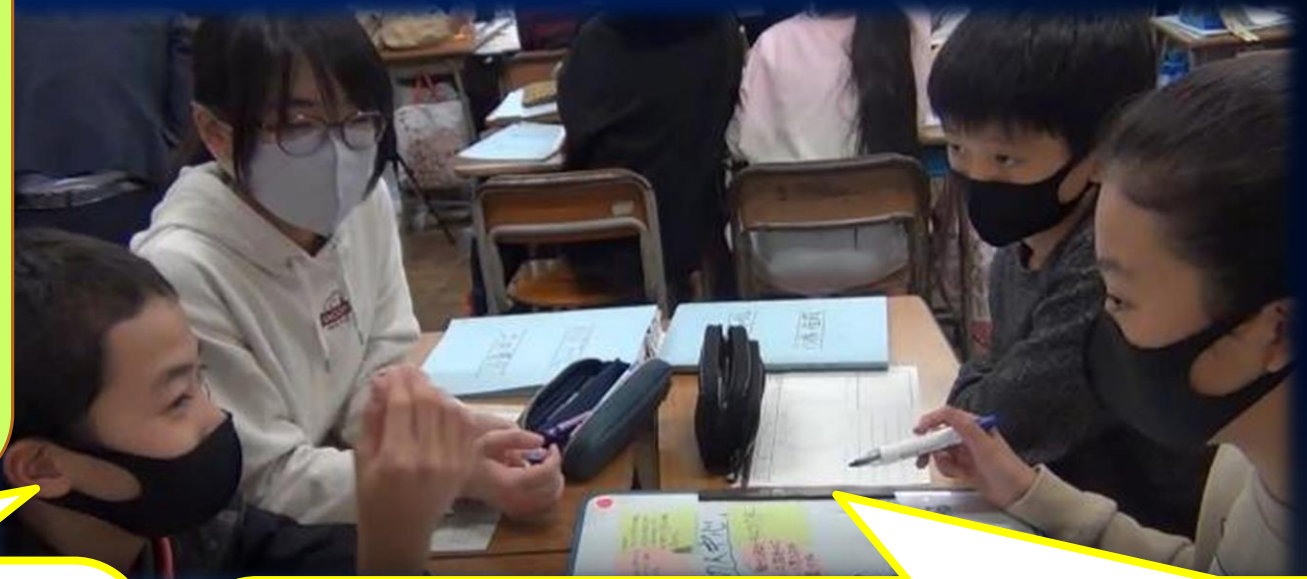
認め合う心

③多面的・総合的に考える力

「魅力の伝え方（方法）」と「魅力（内容）」とを関連付け、「内容」がより伝わる方法を選択・判断する姿

歴史を伝えるために、花街に関係したスイーツがいい。スイーツを通して、花街の魅力が分かるかもしれないから。

魅力は路地。知らない人には、印象に残るキャラクターがいいと思う。



町並みを伝えるにはパンフレットがいいと思う。写真や文章でたくさんの情報を伝えることができるから。

1 ESDの視点で育成したい資質・能力の具体化

①課題設定の手立て

- ・ズレを生む
- ・多様な考えを一つに集約する
- ・「解決したい」という思いを高める

②自ら考え協働する姿を促す手立て

- ・考え，話し合う視点を明確にする
- ・既習や経験を想起させ，多様な考えを出し合わせる
- ・思考する内容を整理・限定・方向付ける

研究の内容

1 ESDの視点で育成したい資質・能力の具体化

「当校が求める資質・能力」と「ESDで重視する能力・態度」とを結び付け、子どもの姿の具体化を図る

2 内容の重点化を図った教育課程編成と単元づくり

これまでの教育活動をESDの視点で捉え直し、単元プランや教育課程を見直し、編成する。

2 内容の重点化を図った教育課程編成と単元づくり

地域

生活科・総合的な学習の時間
～地域教育プログラム～

防災

社会 理科 学級活動
～防災教育プログラム～

国際
理解

外国語活動 外国語科
国語 社会 音楽

人権
福祉

総合的な学習の時間 道徳



2 内容の重点化を図った教育課程編成と単元づくり

防災

第4学年 防災探検隊～防災合宿～



2 内容の重点化を図った教育課程編成と単元づくり

国際
理解

第6学年 オーストラリアの小学校との交流



2 内容の重点化を図った教育課程編成と単元づくり

地域

防災

国際理解

人権福祉



2 内容の重点化を図った教育課程編成と単元づくり

地域

防災

国際理解

人権福祉

地域のお宝再発見

～地域の隠れた宝をPRしよう～

5年 総合的な学習の時間 9～12月 40時間

目標
地域を活性化する取り組みとして、地域の宝をPRする動画を制作する活動を通して、地域の魅力に改めて目を向けて伝える内容や発信手段を学び、地域への愛着を深めることができる。

2 本単元で育成する資質・能力

(1) 知識及び技能
・地域の魅力を広げる活動をしている人や、地域の魅力をよく知っている人の思いや考えを聞き取り、地域の宝を映像で伝えるために必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の宝のよさを伝える。

(2) 思考力・判断力・表現力等
・地域の魅力を調べたり、まとめたりしたことを基に、地域の活性化のためにできることは何かを考えて課題を設定したり、課題解決に向けて、何をどのようにPRしたらよいか（内容・方法を考える）。

(3) 学びに向かう力、人間性等
・単元学習に取り組む態度
・地域の活性化のために、地域の宝の意味を考え、それを広くPRしようとする主体的に活動に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら自ら地域の活動に参画しようとする。

本単元で目指す「自ら考え協働する子ども」の姿（ESDの視点）

新小プラン	ESDの視点	資質・能力	目指す姿
振る舞い力 やり抜く力	①批判的に考える力	(2) (3)	・ゲストティーチャーや友達の見解を取り入れ、よりよいPR動画にするにはどうしたらよいかを考え、伝える宝やPR動画を修正する。
協働の心	②多面的・総合的に考える力	(1) (2)	・地域の人やもの、自分たちの思いなどを関連付けながら、地域の宝を伝える内容や方法を考える。
国際理解の心	③他者と協働する態度	(3)	・地域の活性化のために、PR動画で地域の宝を伝える活動に進んで取り組み、参加しようとする。

計画

【学習活動】	【働き掛け】	時
○これまでの学習を振り返り、地域のよさを再確認する。	◆昨年までの活動の写真や資料を用意し、よさを価値付ける。 ◆自分たちの活動は地域の活性化につながったかを聞き、まだ十分でないことを確認する。	5
CO: 4年生の古町スイーツは大成功だったけど、地域の活性化はまだ進んだとは言えない。ほくたちにできることは何だろう。	◆地域を活性化させるためにできることを問う。 ◆新潟市をPRしている映像に出会わせ、映像で魅力を伝える方法を知らせる。 ◆映像制作に関わった方と出会う。 ◆古町の魅力を映像で表現している古町PR動画を制作する方向を確認する。	
・PR動画で地域の魅力を伝えてみたい。 ・自分たちの地域にはたくさん宝があるけれど、何を伝えたらよいのだろうか。地域の宝は他にもあるのかな。		

2次

○追求する宝(課題となるテーマ)を設定する。
○地域をよく知っている方から話を聞いたり、調べ活動をしたりし、宝について考える。
○テーマを再設定する。

3次

○映像制作の専門家からPR動画の作り方を聞き、プランを立てる。
○プランをもとに取材をし、PR動画を作る。

4次

○これまでの学習を振り返り、地域のよさを再確認する。

5

◆これまで学習してきたことをもとに地域の宝となるものを洗い出し、児童が追求したいテーマを選択できるようにする。
◆新潟シティガイドの方などから新潟の宝をテーマに話をいただく。
◆追求したいテーマについて資料やインターネットで調べさせる。
◆話を聞いたり、調べたりしたことをもとに、テーマを再度考えさせる。

◆自分たちが伝えたいテーマ(地域の宝)が決まらず、どうやってPR動画を作ればよいのだろうか。
◆映像を作っている人達はどんな工夫をしているのだろうか。

◆動画の作り方、留意点、動画制作への思いなどを専門家から話していただく。
◆動画撮影の練習の場を設定する。
◆動画撮影のために取材を行い、テーマを意識してプランを立てさせる。
◆撮影の場(1回目)を設定する。

◆作品ができた。これを公開すれば、地域のよさが伝わるはずだ。
◆映像制作の専門家の方にまず見てもらおう。

◆専門家の映像を提示し、自分たちが撮影した動画をそれと見比べてみる。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

3 健康とウェルビーイング

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナーシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

地域のお宝再発見 ～地域の隠れた宝をPRしよう！

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



新小プラン	ESDの視点	目指す姿
挑む力 やり抜く力	①批判的に考える力	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーや友達の意見を取り入れ、よりよいPR動画にするにはどうしたらよいかを考え、伝える宝やPR動画を修正する。
認め合う心	③多面的・総合的に考える力	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人やもの、自分たちの思いなどを関連付けながら、地域の宝を伝える内容や方法を考える。
支え合う心	⑤他者と協力する態度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化のために、PR動画で地域の宝を伝える活動に進んで取り組み、参加しようとする。

地域のお宝再発見 ～地域の隠れた宝をPRしよう！

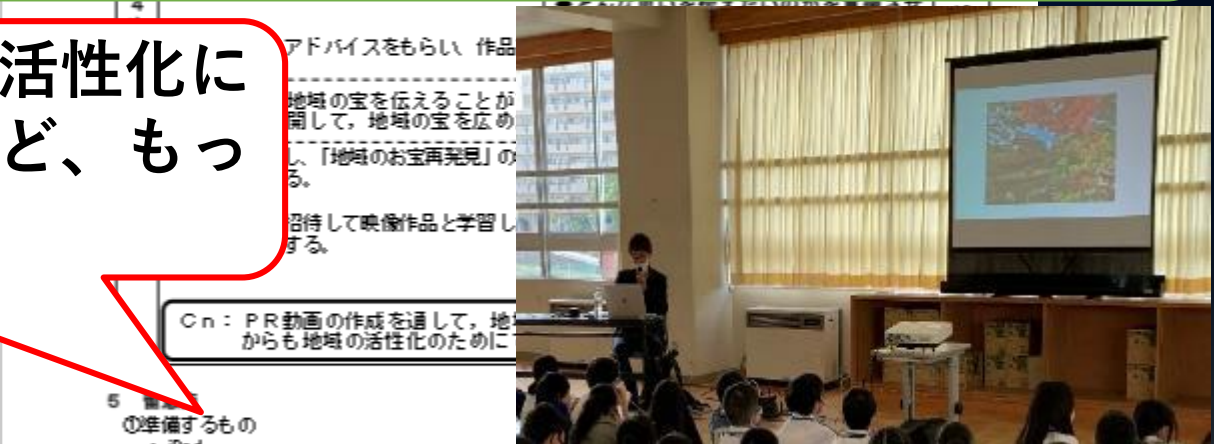
◇地域の活性化のためにできることを考える

- ・これまでの総合を振り返り地域のよさを再確認させる
- ・地域の活性化のためにできることを問う
- ・新潟市をPRしている映像やその制作者と出会让せる

ぼくたちの活動は、地域の活性化につながっていると思うけれど、もっとできることはないかな？

地域にはたくさんのよさがある。
もっとたくさんの人に伝えたいな。

映像だと多くの人が見てくれるし、
たくさんの情報を伝えられる。ぼく
たちもPR動画を作りたい！



地域のお宝再発見 ～地域の隠れた宝をPRしよう！

◇伝えたい地域の宝を決め、撮影プランを立てる

- ・地域の宝の調査活動（シティガイドの方の講話）
- ・プロのカメラマンによる撮影技術の講習
- ・撮影プランの作成

ぼくたちが知らない宝がたくさんあるんだな。撮影する宝はこれしよう。

動画撮影のポイントがわかった。魅力が伝わる動画にしたいな。

どこを撮影すると、テーマが伝わる動画になるだろうか。



地域のお宝再発見 ～地域の隠れた宝をPRしよう！

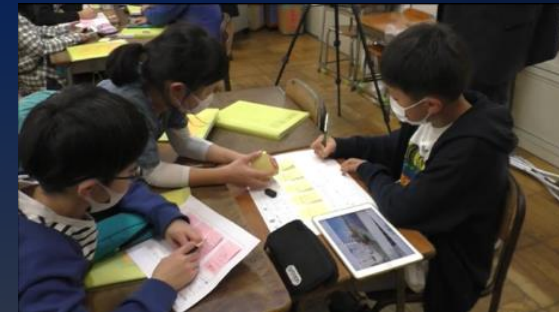
◇PR動画を撮影し、公開する

- ・ 動画撮影→見直し・修正→動画撮影
- ・ PR動画の完成
- ・ 完成したPR動画の公開

この神社に船があるなんて、知らなかった。撮影して、たくさんの人に伝えよう。

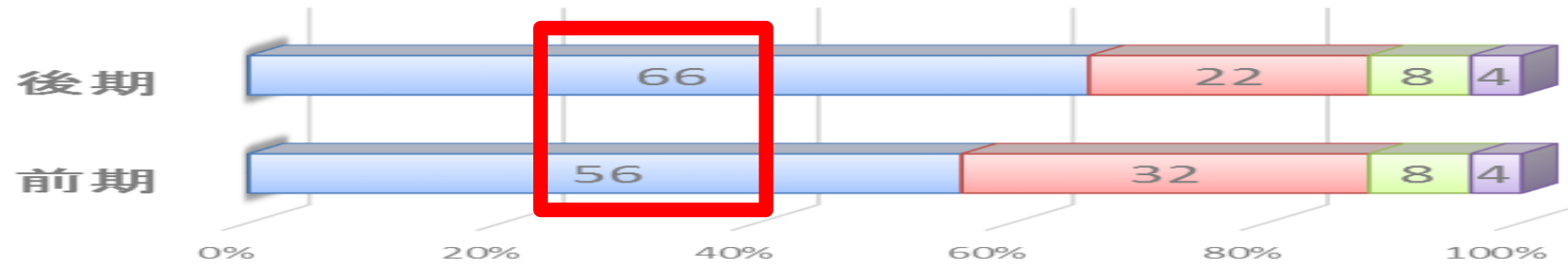


こうしたらもっといい動画になりそうだ。もう一回撮影しよう！



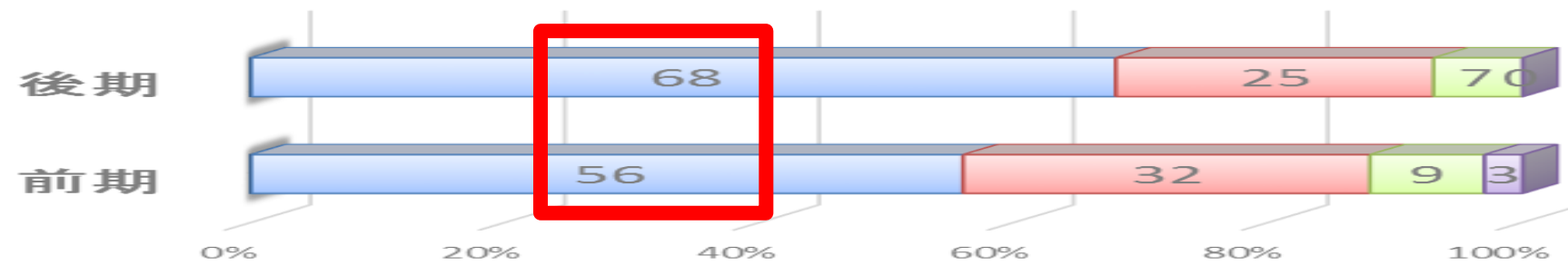
PR動画が完成！地域のお宝をたくさんの人に伝えることができそうだ。地域のお宝のことをたくさん知れて、地域のことをもっと好きになった！

総合的な学習の時間は好きです



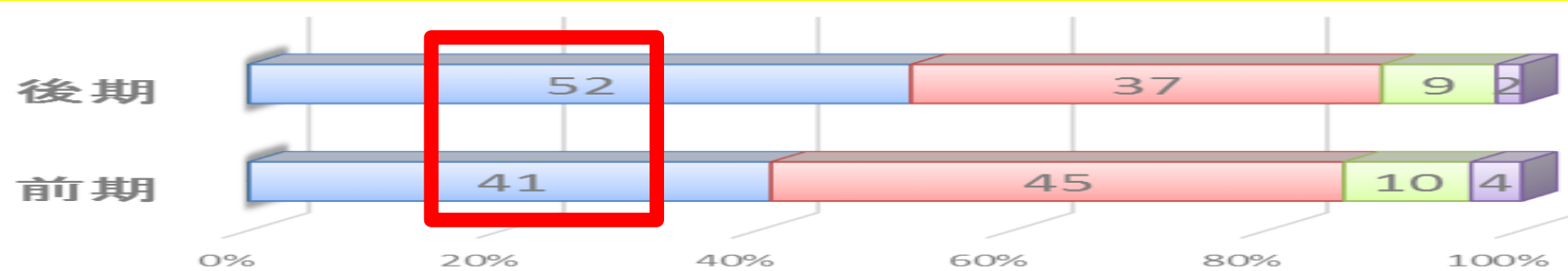
+ 10%

総合的な学習の時間では、友達や地域の方と協力して学習しています



+ 12%

総合的な学習では、自分で考えて課題を解決しています



+ 11%

2 内容の重点化を図った教育課程編成と単元づくり

地域

生活科・総合的な学習の時間
～地域教育プログラム～

防災

社会 理科 学級活動
～防災教育プログラム～

**国際
理解**

外国語活動 外国語科
国語 社会 音楽

**人権
福祉**

総合的な学習の時間 道徳

☆教材とのつながり
(内容, 時間等, 教科
横断的)

☆人とのつながり
(学習者, 他の立場,
地域社会 等)

☆資質・能力との
つながり

**新潟小学校版
ESDカレンダー**

今年度の成果と来年度に向けての課題

成果

- 目指す子どもの姿の具体化（授業実践を通して）
- 目指す姿に迫る手立ての工夫
- ESDの視点での教育課程編成（SDGsとの関連）

課題

- 目指す姿とESDの資質・能力との関係性の明確化
- 生活科・総合的な学習の時間から各教科への発展
- 新潟小学校版ESDカレンダーの作成

自ら考え 協働する 子ども





令和2・3年度

国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業（ESD）

自ら考え

協働する子ども



新潟市立新潟小学校



